学校法人第二麻生学園 役員報酬等規程

(目的)

第1条 この規程は、学校法人第二麻生学園（以下「本法人」という。）寄附行為第58条の規定に基づき、役員報酬等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(用語の定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、本法人寄附行為第5条第1項に規定する理事及び監事をいう。
- (2) 常勤の役員とは、本法人の教職員を兼ねて理事として就任した者及び本法人の教職員を兼ねることなく理事として就任した者のうち、専ら理事職を本務とする者をいう。
- (3) 非常勤の役員とは、常勤の役員以外の者をいう。

(報酬の種類)

第3条 役員の報酬は、常勤の役員報酬と非常勤の役員報酬とする。

(常勤の役員報酬)

第4条 常勤の役員のうち、本学園の教職員を兼ねて理事として就任した者の報酬は月額3万円、本学園の教職員を兼ねることなく理事として就任した者のうち、専ら理事職を本務とする者の報酬は月額25万円とする。また、賞与の支給については、本学園給与規程第23条及び第24条の規定を準用し、支給することができる。

2 前項の規定の他に、理事長は月額5万円、副理事長は月額4万円、専務理事は月額3万円及び常務理事は月額2万円を報酬に加算し支給することができる。

3 本条第1項及び第2項に規定する額は、本学園の財務状況を勘案し、理事会の議を経て、理事長が減額することができる。

(非常勤の役員報酬)

第5条 非常勤の役員の報酬は、月額3万円とする。

2 前項に規定する額は、本学園の財務状況を勘案し、理事会の議を経て、理事長が減額することができる。

(評議員の報酬)

第6条 評議員の報酬は、支給しない。

(報酬の支給)

第7条 報酬の支給は、毎月行うものとする。

2 本法人寄附行為第10条第4項及び第26条第3項の規定により退任した場合、及び新たに就任した場合は、退任した日及び就任した日の属する月の報酬を支給する。

3 本法人寄附行為第10条第1項及び第26条第1項の規定により解任された場合は、解任された日の属する月以後の報酬を支給しないものとする。

4 役員給与は、月末締め、当月の25日に支給する。

(役員及び評議員の旅費等)

第8条 役員及び評議員の旅費の支給等について必要な事項は、別に定める。なお、本法人の教職員を兼ねることなく常勤の役員として就任した者は、本法人給与規程に定める規定に基づき、通勤手当を支給することができる。

(報酬基準等の公表)

第9条 本法人は、この規程をもって、私立学校法第107条第1項第1号に定める報酬等の支給の基準として作成し、同法第137条の規定に基づき、公表する。

(規程の改廃)

第10条 この規程の改廃は、本法人寄付行為第37条第2項第4号の規定に基づき、あらかじめ評議員会の意見を聴いた上で、理事会の議を経て理事長が行う。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この改正規定は、平成28年10月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、令和5年9月16日から施行する。

附 則

この改正規程は、令和7年4月1日から施行する。